

株式会社エミネクロス(東京都/メンタルトレーニング等)



スポーツの文化価値を活用し “ご機嫌カンパニー”をつくる!

独自の理論で企業やアスリート、ビジネスパーソンを対象にQOL向上のための実践を行なう株式会社エミネクロス。『スラムダンク勝利学』、『さよなら、ストレス』などのベストセラーでも知られる代表の辻秀一氏は、活動をとおして「ご機嫌でスポーツは文化だと言える日本」の実現をめざす。

「応用スポーツ心理学」をベースに、代表の辻秀一氏が開発した「辻メソッド」でメンタルトレーニングを展開。産業医、企業を対象にした講演やセミナー、個人向けワークショップなどを開催し、顧客の人生とビジネスに幅広く貢献している「エミネクロス」。辻氏は、スポーツの社会的・文化的価値を活用した、社会と人間のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)向上を実現すべく、精力的に活動を続けている。

「その人らしい人生を送り、高いQOLを実感できることこそが“健康”の本質で、健康は“財”。人生を豊かにするためには、この“財”をいかに増殖していくかが大切です。病気になったときに治してくれるドクターはいませんが、これまで“財”を高めてくれる人はいなかった。私たちは、この“財”を高めることで、企業や人々をサポートしているのです」

人間社会は「競争に勝ちたい」など、結果至上主義に陥っていると辻氏は指摘する。しかし、結果はコントロールできず、勝利も一時的なものに過ぎないため、人々は常に不安定な状態を生きている。この状態を脱却するには、「ご機嫌」に過ごすことが大切だと辻氏は語る。

「真の結果を出したいなら、不安定な現状を認識し、物事を“ご機嫌”に行なうことの価値を醸成する力を養うことが必要。経営者は、“ご機嫌”な個人と組織の育成に取り組むべきです。そうすれば、



「辻メソッド」は、そのわかりやすく実践しやすいメソッドに反響を得て、スポーツ界のほかビジネス界、教育界、音楽界で幅広く活用されている

結果は必ずついてくるでしょう」

映画『パッチ・アダムス』を観て、人生は結果や量の勝負ではなく、時間の質や人間関係の質など、さまざまな“質”が大切だと気づかされたと言っ辻氏。これからも、多くの人の人生の質を向上させ、力を与えてくれることだろう。

「文化としてのスポーツをとおして、“ご機嫌な社会をつくりたい。弊社のノウハウが広がって、日本に“ご機嫌な会社”がもっと増えるといいですね。2020年の東京オリンピックまでには、日本スポーツの文化性を世界に発信して、“ご機嫌ジャパン”が実現できければうれしいです」



辻氏は多数の書籍も執筆。『スラムダンク勝利学(集英社インターナショナル)』は発行部数37万部を突破している

**スポーツの社会的・文化的価値
を活用し、社会と人間の
QOL向上をめざします。**

代表 スポーツドクター 辻 秀一



株式会社エミネクロス

所在地 ■ 東京都渋谷区神宮前3-32-2 K's Ap103
TEL ■ 03-6804-2306 FAX ■ 03-6804-2307
URL ■ <http://www.doctor-tsuji.com>
設立 ■ 1999年 資本金 ■ 300万円
従業員 ■ 7名

PHILOSOPHY ● 理念

元気・感動・仲間・成長を感じ、大切に生きる! 愛・品・真を持って生きる! 愛・品・真を持って接する! ライフスキル(社会力・コーチ力・リーダー力)を磨く! No Gokigen, No Life. 仕事はすべて、この理念を遵守して行なわれる。

POLICY ● 方針

日本のスポーツを、たんなる「体育」ではなく、本当の文化として育んでいく。「禅」や「和」など、日本の精神性を重んじた日本の文化・スポーツを世界に発信していく。文化としてのスポーツから、“ご機嫌ジャパン”を創造したい。